

地域のお便り



防潮堤の試験施工が始まりました



創刊号で紹介した通り、現在静岡県では「地震・津波対策アクションプログラム2013」に基づき、一人でも多くの県民の命を守ることを目標に、様々な施策に取り組み始めています。その計画期間は平成25年～平成34年までの10年間。そして、投資額は4200億円とも言われています。

9月県議会定例会では、その財源の一部とするため、県知事をはじめとする県職員、教職員、そして私たち県議会議員も給与削減に応じ、約67億円を計上。具体的な使い道としては、市町に対する地震・津波対策を実施するための交付金、防災拠点施設への太陽光発電設備等の導入などです。

ところで、浜松市にとっての大きな関心事は、遠州灘沿岸における防潮堤の築堤だと思います。9月末に、遅れていた土砂搬入がようやく始まり、これから長さ800メートルにおよぶ試験施工が本格化していきます。

防潮堤のコンセプトは、①津波の波力や地震動による液状化に対して安定的な構造であること。②環境面・景観面に配慮し、保安林の再生が可能であること。これを踏まえ、堤防の材料は土砂とセメントを混ぜたCSG堤というものを使用し、また植栽についても、抵抗性マツを中心に、広葉樹等も考慮に入れていきます。

これからのスケジュールとしては、試験施工の様子を見ながら、諸課題をクリアした上で本工事に入っていきます。津波による死者が最大で96,000人とも言われる本県において、一日でも早く、一人でも多くの命を救えるよう、スピードを上げて工事に臨んでいく必要があります。



第2号の発行にあたり

この度は、ネット上での「山崎しんのすけ通信」をご覧頂き、誠にありがとうございます。ご案内の通り「山崎しんのすけ通信」は年間8回発行する予定ですが、内4回は今号のようにネット上での掲載となります。また、県議補選に当選後から取り掛かっていたHPのリニューアルもようやく完成となりました。今後は、アナログとネットの双方の利点を生かしながら、カジュアルな情報発信および情報共有に努めて参りますので、どうぞ宜しくお願い致します。

今号の作成中の一つ歳を重ね32歳となりましたが、まだまだ無理が効く年齢です(笑)県議会のしきたりやルールにも大分慣れてきましたが、もっと視野を広く、行動も迅速に行えるよう、勉強や現場訪問等を精力的に重ねていきたいと思っております。

何をやるにも適した季節、秋。今後につながる豊穡の秋にすべく頑張ります!!



山崎真之輔プロフィール

- ◆ 32歳三児の父親
- ◆ 浜松北高等学校、名古屋大学法学部卒業
- ◆ 元衆議院議員 鈴木康友(現浜松市長)秘書
- ◆ 浜松市議会議員(2期6年間)
- ◆ 静岡県議会議員(1期目)
- ◆ 所属党派:民主党・ふじのくに県議団
- ◆ 所属委員会:文教警察委員会

しんのすけ活動記録

8月24日	都道府県議会議員野球 全国大会
8月26日	福島第一原発事故 勉強会
8月29~30日	原発・総合エネルギー対策議連 県外視察(福島第一原発)
9月 3日	市町要望ヒアリング(湖西市)
9月 5日	土地政策 勉強会
9月 6日	市政懇談会(浜松市)
9月 6日	遠州灘沿岸保全対策促進期成同盟会 講演会
9月 7日	親睦野球大会(静岡県下)
9月 9日	市議会「創造浜松」との意見交換会
9月 10日	観光PTヒアリング(静岡県観光協会)
9月 10日	市町要望ヒアリング(御前崎市、磐田市)
9月 12日	市町要望ヒアリング(掛川市)
9月 13日	静岡県警察柔道・剣道大会
9月 17日	観光PTヒアリング(大井川鐵道株式会社)
9月 17日	議案件名説明
9月 18日	若者政策 勉強会
9月 20日	私学振興議連 県内視察(成子幼稚園ほか)
9月 21日	東部中学校 体育大会
9月 25日	県議会9月定例会 開会

浜松市と静岡県を結ぶ!!若きカジュアル政治マガジン

山崎しんのすけ 第2号 通信

平成25年10月発行

本気が違う!!



山崎しんのすけ事務所 | 浜松市中区領家1-11-21 TEL.053-461-1020 FAX.053-465-6982

常任委員会 初審議に臨む

静岡県議会の委員会は、今年度から質問が持ち時間制になり、私が所属する文教警察委員会では、教育分野で40分、警察分野で40分(それぞれ質問と答弁を含む)の枠が与えられています。また、浜松市議会の時には、上程されている議案や予算に関連するテーマしか取り上げることができませんでしたが、県議会では「所管事務調査」といって、委員会に関するテーマであればあらゆる質問が許されるという違いもあります。

さてそんな中で、6月定例会では議案に関する事及び所管事務調査について、初の論戦を挑んで参りました。例えば、教育分野では、公立学校施設の非構造部材の耐震化対策や政令指定都市への教職員の定数権移譲について。警察分野では、浜松西警察署の建設や自転車事故について、という具合です。



質問と答弁の詳細については議事録をご覧頂ければと思いますが、今後は一つ一つの機会を大切に、先輩議員の手法も参考にしながら質問力の強化に努めて参ります。教育、警察に関する皆様からのご意見もお気軽にお寄せ下さい!

本会議場リニューアル

静岡県議会では9月定例会から一問一答式に対応すべく、本会議場のレイアウトを一部変更し、写真のように演壇を従来の位置と中央の位置の二つ設置することになりました。これまでは、代表質問・一般質問ともに一括で質問した後に一括で答弁を受けるというスタイルで、議論の様子が分かりにくいという批判がありましたが、この変更により一問一答式との選択が可能になり、議論のやり取りに臨場感が生まれることとなります。

議会の様子を身近で分かりやすくすることが、議会改革の勘所。まだまだ改善すべきところもありますが、このリニューアルを機に、議会の活性化策を次々と実現させていきたいと思っております。皆さんも、一味変わった議会風景を見学に来ませんか?

